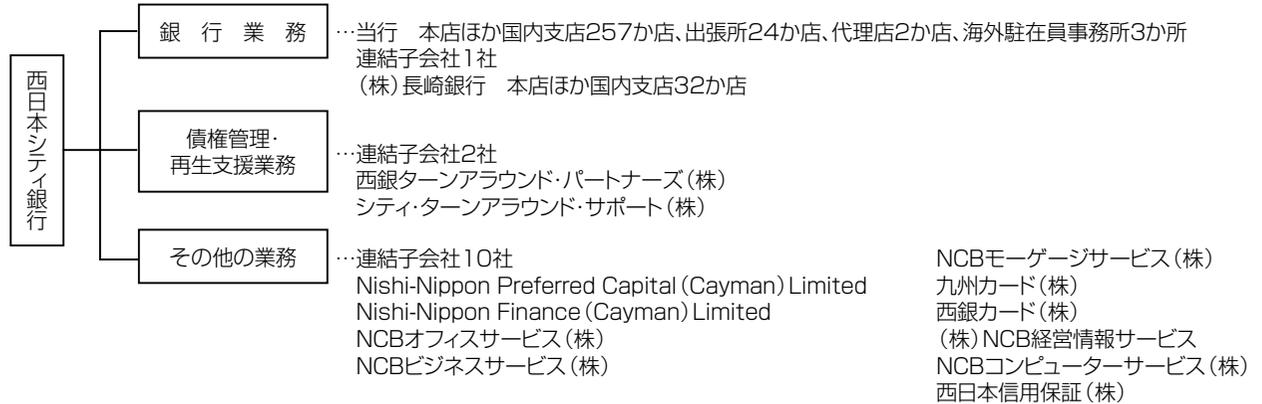


企業集団の概況 (平成17年3月31日現在)

企業集団の事業の内容

当行グループ(当行及び当行の関係会社)は、当行及び子会社13社で構成され、銀行業務を中心に金融サービスに係る事業を行っております。なお、株式会社福岡シティ銀行との合併により、当連結会計年度から新たに株式会社長崎銀行、シティ・ターンアラウンド・サポート株式会社及び九州カード株式会社を連結子会社といたしました。

企業集団の事業系統図



関連会社の状況

名称	住所 設立年月日	資本金又は 出資金(百万円)	主要な事業の内容	議決権の所有(又は 被所有)割合(%) 銀行/子会社等
(連結子会社) 株式会社長崎銀行	長崎県長崎市栄町 3-14 昭和16年8月1日	9,119	(銀行業務) 銀行業務	84.8
西銀ターンアラウンド・ パートナーズ株式会社	福岡市博多区博多駅前 1-3-6 平成15年9月1日	90	(債権管理・再生支援業務) 債権管理・再生支援業務	100
シティ・ターンアラウンド・ サポート株式会社	福岡市博多区博多駅前 1-3-6 平成15年12月25日	100	(債権管理・再生支援業務) 債権管理・再生支援業務	100
Nishi-Nippon Preferred Capital (Cayman) Limited (※)	P.O.Box 309 Ujeland House South Church Street, George Town, Grand Cayman, Cayman Islands, British West Indise. 平成14年2月12日	21,800	(その他の業務) 投融資業務	100
Nishi-Nippon Finance (Cayman) Limited	P.O.Box 309 Ujeland House South Church Street, George Town, Grand Cayman, Cayman Islands, British West Indise. 平成8年2月21日	米ドル 10,000	(その他の業務) 投融資業務	100
NCBオフィスサービス(株)	福岡市博多区博多駅前 3-1-1 昭和63年4月5日	20	(その他の業務) 人材派遣業務	100
NCBビジネスサービス(株)	福岡市早良区百道浜 1-7-6 昭和56年9月5日	20	(その他の業務) 事務受託業務	100
NCBモーゲージサービス(株)	福岡市博多区博多駅前 1-3-6 平成6年10月3日	50	(その他の業務) 担保不動産調査・評価業務	100
九州カード(株)	福岡市博多区博多駅前 4-3-18 昭和55年7月3日	2,557	(その他の業務) クレジットカード業務・信用保証業務	95.4 (2.3)
西銀カード(株)	福岡市博多区下川端町 2-1 昭和58年8月2日	81	(その他の業務) クレジットカード業務・信用保証業務	42.6 (4.3)
(株)NCB経営情報サービス	福岡市博多区下川端町 2-1 昭和61年12月5日	20	(その他の業務) 経営相談業務	10.0 (35.0)
NCB コンピューターサービス(株)	福岡市早良区百道浜 1-7-6 昭和60年1月26日	50	(その他の業務) 計算受託業務	5.0 (53.0)
西日本信用保証(株)	福岡市博多区下川端町 2-1 昭和59年4月24日	50	(その他の業務) 信用保証業務	1.0 (50.0)

- 株式会社西銀ビジネスセンターは、平成16年10月1日付けで株式会社シティビジネスサービスを吸収合併し、NCBビジネスサービス株式会社へ商号変更いたしました。
- 西銀オフィスサービス株式会社は、平成16年10月1日付けで株式会社シティ・オフィスサービスに吸収合併され、NCBオフィスサービス株式会社へ商号変更いたしました。
- 西銀モーゲージサービス株式会社は、平成16年10月1日付けで株式会社シティ不動産調査センターを吸収合併し、NCBモーゲージサービス株式会社へ商号変更いたしました。
- 平成16年10月1日、西銀コンピューターサービス株式会社はNCBコンピューターサービス株式会社へ、株式会社西銀経営情報サービスは株式会社NCB経営情報サービスへそれぞれ商号変更いたしました。
- 九州カード株式会社は、平成17年6月1日付けで西銀カード株式会社を吸収合併いたしました。
- ※Nishi-Nippon Preferred Capital (Cayman) Limitedへの出資状況はつぎのとおりであります。
議決権付普通株式 1,000百万円(当行出資比率100%)
議決権のない優先株式 20,800百万円(当行出資比率 ー%)

企業集団の業績

平成16年連結会計年度(平成16年4月1日～平成17年3月31日)における営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、設備投資の増加等を背景とした企業収益の回復が、雇用・所得環境の改善や個人消費の回復に緩やかに波及するなど、総じて底堅い推移となりました。

この間、金融界においては、金融・資本市場の安定とデフレ克服を目指し、政府・日本銀行が一体となった量的緩和策を継続させるなか、大手行は「金融再生プログラム」に掲げられた不良債権比率半減目標を達成する一方、地域金融機関は「リレーションシップバンキングの機能強化計画」における集中改善期間の最終年度として、中小企業再生と地域経済活性化に向けた取組みを一段と強化しました。

このような経営経済環境のなか、当連結会計年度の損益状況につきましては、資産の健全性を高めるため不良債権処理の促進を図る一方、資金の効率的運用、フィービジネスの拡大及び経費削減を進めてまいりました。この結果、経常収益は1,419億54百万円、経常費用は1,175億62百万円となり、経常利益は243億92百万円、当期純利益は145億42百万円となりました。

なお、国内基準による連結自己資本比率は8.49%となりました。

最近5連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

(単位:百万円、%)

項目	西日本銀行				西日本シティ銀行
	平成12年度 (平成12年4月1日～平成13年3月31日)	平成13年度 (平成13年4月1日～平成14年3月31日)	平成14年度 (平成14年4月1日～平成15年3月31日)	平成15年度 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)	平成16年度 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)
連結経常収益	142,850	136,315	117,197	111,847	141,954
連結経常利益 (△は連結経常損失)	△40,736	△99,031	△6,263	11,896	24,392
連結当期純利益 (△は連結当期純損失)	△32,947	△56,963	△7,635	3,685	14,542
連結純資産額	190,939	124,721	118,436	129,053	246,297
連結総資産額	4,622,902	4,213,929	3,969,065	3,853,378	6,728,476
連結自己資本比率 (国際統一基準)	9.67	—	—	—	—
連結自己資本比率 (国内基準)	—	8.58	8.43	8.79	8.49

(注) 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく大蔵省告示に定められた算式に基づき算出しております。なお、当行は平成13年度より国内基準を適用しております。

〈ご参考〉

(単位:百万円、%)

項目	福岡シティ銀行			
	平成12年度 (平成12年4月1日～平成13年3月31日)	平成13年度 (平成13年4月1日～平成14年3月31日)	平成14年度 (平成14年4月1日～平成15年3月31日)	平成15年度 (平成15年4月1日～平成16年3月31日)
連結経常収益	90,579	92,041	94,470	94,804
連結経常利益 (△は連結経常損失)	△65,666	△20,903	△48,380	3,015
連結当期純利益 (△は連結当期純損失)	△47,241	△19,904	△51,384	5,627
連結純資産額	73,487	56,678	78,739	87,134
連結総資産額	2,953,492	3,084,211	2,965,461	2,942,996
連結自己資本比率 (国内基準)	5.42	4.42	5.21	5.80

(注) 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく大蔵省告示に定められた算式に基づき作成しております。なお、当行は国内基準を適用しております。

企業集団の状況

連結リスク管理債権額

(単位:百万円)

項目	連結会計年度	西日本銀行	西日本シティ銀行
		前連結会計年度 (平成16年3月31日)	当連結会計年度 (平成17年3月31日)
破綻先債権額		30,691	33,600
延滞債権額		132,296	215,686
3か月以上延滞債権額		344	1,045
貸出条件緩和債権額		54,749	117,146

〈ご参考〉

(単位:百万円)

福岡シティ銀行
前連結会計年度 (平成16年3月31日)
18,006
101,004
78
78,239